

NO 1062 レジメン名 アリムタ+ペムブロリスマブ(キイトルーダ)

病棟 患者番号 氏名	癌種	ステージ	PS	クール数	指示医師名
				~	
	年齢	身長	体重	体表面積	GFR(血清クレアチニン値)
	歳	cm	kg	m <sup>2</sup>	ml/min (mg/dl)

【適応がん種】 NSCLC	CCr補正	GOT補正	T-Bil補正	【病状】 1 全て説明している 2 病名は説明しているが、詳しい病状については説明していない 3 未告知である 【治療】 1 抗癌剤による治療・予防と説明 2 抗癌剤とは言わず治療薬と説明 3 抗癌剤とは言わず予防薬と説明 4 薬に関しては説明していない 平成21年10月1日 改訂
1・キイトルーダ 200 mg/body DAY1	45未満禁	95以上禁	1.8以上禁	
2・アリムタ 500 mg/m <sup>2</sup> DAY1	カルバート使用			
No. 1061 4C終了後	好中球基準	HGB基準	PLT基準	
21日1クール	PS基準	前治療	年齢	

NO	薬品1	規格	本数	薬品2(規格本数)	時間・投与法
	パンプタン末 1g 1日1回			アリムタ投与7日前より最終投与から22日目まで連日投与	
①	メチコパール注(500μg) 2A 筋注			アリムタ投与7日前より最終投与から22日目まで9週毎に投与	
	オーダー(処方箋)で投薬				
②	生食注		1 本	50mL	15分
③	キイトルーダ	200mg	1本	★生食100mL	30分で点滴
④	生食注		1 本	50mL	5分で点滴(フラッシュ)
⑤	デキサート 6.6mg		1.5 本	★生食50mL	15分で点滴
⑥	アリムタ ( )mg	500mg	本	生食100mL	②デキサート終了後~ 10分間で点滴
		100mg	本		
⑦	★生食50mL		1 本		⑤アリムタ終了後~ 全開で点滴

**減量基準**

★アリムタ前コースにて下記のいずれかを経験した場合は 500mg/m<sup>2</sup>→375mg/m<sup>2</sup> への減量を考慮すること。

○白血球 1000未満。 ○好中球 500未満。 ○血小板 50000未満。

○発熱を伴う好中球減少症。 ○Grade3以上の非血液毒性。(粘膜炎以外)

○Grade3以上もしくは入院を要する下痢。

○副作用により次コースの開始が前コースの第30日以降に延期された場合。

★アリムタ前コースにて下記のいずれかを経験した場合は 500mg/m<sup>2</sup>→250mg/m<sup>2</sup> への減量を考慮すること。

○血小板 50000未満で出血を伴った場合。 ○Grade2以上の神経毒性。

○Grade3以上の粘膜炎。(口内炎・消化管粘膜炎・結膜炎など)

【看護師注意点】  
キイトルーダ:インラインフィルター(0.2~5μm)を使用すること。

クール数( )

月日	指示	指示医	受け	監査	払い	払監	調製	調監	前確	実施
	投与中であるか確認	①(アリムタ投与7日前より) DAY-7								
		②③④⑤⑥⑦ DAY1								
初回・2回目投与時はday15, 21に血算を考慮すること。										

クール数( )

月日	指示	指示医	受け	監査	払い	払監	調製	調監	前確	実施
		②③④⑤⑥⑦ DAY1								